

# 「増進型地域福祉づくり」に関するアンケート調査

## ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政の推進に対して、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、富田林市及び富田林市社会福祉協議会では、平成29年(2017年)3月に「第3期富田林市地域福祉計画・富田林市地域福祉活動計画」を策定し、お住まいの地域における助け合いや支え合いのしくみづくり、福祉活動などの支援・育成などに努めてきましたが、令和3年度(2021年度)をもって計画期間が終了いたします。

これに伴い、次期計画の策定に当たり市内にお住まいの皆さまを対象に、地域を取り巻く環境や地域福祉に対するお考えなどをお伺いしたく、アンケート調査をお願いすることといたしました。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、ご理解・ご協力をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、皆さまからのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用するため、個々の調査票を公表するなど、ご回答いただいた方のご迷惑になるようなことはありませんので、安心してご記入ください。

令和3年(2021年)5月 富田林市長 吉村 善美

社会福祉法人 富田林市社会福祉協議会 会長 端山 弘明

### <ご記入にあたってのお願い>

- この調査票は、富田林市にお住まいの18歳以上の皆さまの中から、無作為に抽出してお送りしています。あて名の方ご本人がご回答ください。
- できるだけ多くの方にご協力していただきたいため、やむをえずご本人が記入できない場合は、家族など他の人がご本人のお答えをお聞きの上、代筆していただいても結構です。
- 各質問には、令和3年(2021年)5月1日現在の状況でお答えください。
- 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」などと指定しています。
- 記入が終わりましたら、記入漏れや記入ミス等がないか確認していただいた上で、同封の返信用封筒に入れて、6月11日(金)までに 投函してください。

※この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

調査委託先 ((株)シティコード研究所) 電話：フリーダイヤル 0120-\*\*\*-\*\*\* (平日9時30分～17時30分)

はじめに、あなたとご家族についておたずねします。

問1 あなたとご家族に関して、①から⑧のそれぞれについてあてはまるものを選んで番号に○をつけてください。

①あなたの性別	1 男性	2 女性	3 答えたくない
②あなたの年齢	1 18・19歳 2 20～24歳 3 25～29歳 4 30～34歳	5 35～39歳 6 40～44歳 7 45～49歳 8 50～54歳	9 55～59歳 10 60～64歳 11 65～69歳 12 70～74歳 13 75～79歳 14 80～84歳 15 85～89歳 16 90歳以上
③あなたの職業	1 農業 2 自営業 3 会社員・公務員・団体職員等 4 パート・アルバイト・派遣社員、契約社員	5 学生 6 家事専業 7 無職 8 その他（ ）	
④一緒にお住まいの方（○はいくつでも）	1 ひとり暮らし 2 配偶者・パートナー 3 子ども・子どもの配偶者 4 親・配偶者の親	5 祖父母・配偶者の祖父母 6 孫 7 兄弟姉妹 8 その他（ ）	
⑤同居家族におられる方 （○はいくつでも、あなた自身も含まれます）	1 小学校入学前の子ども 2 障がいのある人 3 閉じこもりやひきこもりの人 4 介護や支援を受けている人	5 ひとり親家庭の親子 6 経済的に困っている人 7 その他（ ） 8 あてはまる人は誰もいない	
⑥住居の形態	1 一戸建ての持ち家 2 一戸建ての借家 3 分譲マンション・UR住宅	4 賃貸マンション・UR住宅・アパート 5 府営・市営住宅 6 社宅、官舎、寮、その他	
⑦お住まいの地域（小学校区）	1 喜志西 2 喜志 3 新堂 4 富田林	5 川西 6 錦郡 7 彼方 8 大伴	9 東条 10 高辺台 11 久野喜台 12 寺池台 13 伏山台 14 藤沢台 15 小金台 16 向陽台
	小学校区がわからない方はお住まいの住所をお書きください		富田林市 丁目
⑧お住まいの地域での居住年数	1 1年未満 2 1～5年	3 6～10年 4 11～15年	5 16～20年 6 21～25年 7 26～30年 8 31年以上

## お住まいの地域についておたずねします。

問2 お住まいの地域に対して、愛着を感じていますか。(○は1つ)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 たいへん愛着を感じている | 4 まったく愛着を感じていない |
| 2 少し愛着を感じている   | 5 わからない         |
| 3 あまり愛着を感じていない |                 |

問3 あなたとご近所の人とは、どの程度のつきあいをしていますか。

(一番あてはまるものを選んで、1つだけ○をつけてください)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 特に用事がなくても行き来し、困ったときには助け合える人がいる |
| 2 家庭の中までは入らないが、よく行き来する程度の人がある    |
| 3 顔が合えば、立ち話をする程度の人がある            |
| 4 顔が合えば、あいさつする程度の人しかいない          |
| 5 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない          |
| 6 近所づきあいはしない                     |
| 7 その他 (具体的に )                    |

問4 ご近所の人とのつきあいについて、どのように考えていますか。

(一番お考えに近いものを選んで、1つだけ○をつけてください)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 近所づきあいは積極的にしたほうが良いと考えている     |
| 2 自分以外の家族がしているので、特にしようと考えていない  |
| 3 隣近所のことは干渉せず、つきあいもほどほどにと考えている |
| 4 あまり隣近所とかかわりを持ちたくないと考えている     |
| 5 近所づきあいそのものが面倒だと考えている         |
| 6 その他 (具体的に )                  |
| 7 特に考えていない                     |

問5 あなたのご家庭は、お住まいの地域の町会・自治会に加入していますか。(○は1つ)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 町会・自治会に加入している                |
| 2 町会・自治会はあるが、加入していない           |
| 3 住んでいるところには町会・自治会はない          |
| 4 住んでいるところに町会・自治会があるかどうかかわからない |

問6 お住まいの地域の環境についてどのようにお考えですか。①～⑨のそれぞれの項目ごとに選んで番号に○をつけてください。

項 目	そう 思う	まあ そう 思う	そう あまり 思わ ない	そう 思わ ない	わ から ない
①互いにあいさつを交わすなど近隣関係が良好だ	1	2	3	4	5
②住民による交流が活発だ	1	2	3	4	5
③身近な助け合いやボランティア活動が活発だ	1	2	3	4	5
④住民同士の交流や地域活動を行うための施設などが充実している	1	2	3	4	5
⑤ひとり暮らしの人など、支援を必要とする方への地域の見守りや関心が強い	1	2	3	4	5
⑥地域で抱える課題について住民同士で話しあいみんなで考えるような機会や場がある	1	2	3	4	5
⑦福祉活動やボランティア活動について学んだり参加・体験する機会が充実している	1	2	3	4	5
⑧困ったときに身近な場所で相談がしやすい	1	2	3	4	5
⑨防災・防犯対策などが充実し、安心して住める	1	2	3	4	5

問7 あなたは、ここ数年の間で地域活動にどの程度参加していますか。①～⑧のそれぞれの項目ごとに選んで番号に○をつけてください。

	企画・運営 等にかかわ っている	企画運営等 にはかかわ っていないが、参 加している	活動はある が、参加し ていない	活動がある こと自体知 らない
①地域の祭りやイベントなど	1	2	3	4
②地域の防災訓練・防災活動など	1	2	3	4
③地域の清掃活動	1	2	3	4
④地域の防犯・交通安全活動	1	2	3	4
⑤町会・自治会活動	1	2	3	4
⑥子ども会活動、青少年育成活動	1	2	3	4
⑦老人クラブ活動	1	2	3	4
⑧校区・地区福祉委員会活動	1	2	3	4

問8 今後、ご近所とのおつきあいのなかで、あなたが「手助けをしてほしい」と思うことがありますか。(○はいくつでも)

1 話し相手	7 緊急時の看病
2 相談相手	8 災害時の避難
3 外出の付き添い	9 その他
4 子どもの見守り	(具体的に )
5 高齢者の見守り・声かけ	10 特にない
6 食事、掃除などの家事手伝い	

問9 お住まいの地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。(○は3つまで)

1 日ごろからのあいさつ、声かけやつきあい	6 地域の要支援者の把握
2 危険箇所の把握	7 要支援者に対する情報伝達体制の構築
3 地域での避難訓練	8 災害ボランティアの育成
4 地域における支援体制の構築	9 要支援者向けの避難施設の確保
5 防災の学習会	10 その他
	(具体的に )

問10 災害が起きた時、あなたは誰を頼りにしますか。(○はいくつでも)

1 家族・親族	6 民生委員・児童委員
2 近所の人	7 行政(市役所・消防・警察など)
3 友人・知人	8 その他
4 自主防災組織(町内会など)	(具体的に )
5 社会福祉協議会	9 頼りにする人がいない

問11 あなたは、日頃から地域の防災訓練等に参加していますか。(○は1つ)

1 参加している	4 訓練の実施を知らない
2 都合が合えば参加している	5 防災訓練が行われていない
3 訓練の実施は知っているが参加していない	

問12 災害が起きた時、あなたは避難に支援が必要な方にどのような手助けができますか。(○はいくつでも)

1 避難が必要な要支援者の避難の手助け
2 安否の確認や情報伝達などの声かけ
3 避難所での身の回りの世話や声かけ
4 その他 (具体的に )

生活する上での課題や福祉サービスについておたずねします。

問13 日々の暮らしの中で、不安や悩みを感じていますか。困っていることはありますか。  
(○はいくつでも)

1 健康のこと	12 暴力や虐待に関すること
2 老後のこと	13 差別や人権侵害のこと
3 仕事のこと	14 地域の安全に関すること
4 子育てに関すること	15 家計や経済的なこと
5 子どもの教育や将来のこと	16 地域・隣近所の人間関係
6 看護や介護のこと	17 地域の安全（防犯、交通安全等）のこと
7 ひきこもりに関すること	18 災害への備えや避難に関すること
8 電球交換など家の中の軽作業のこと	19 その他
9 買い物・通院などの移動手段に関すること	(具体的に )
10 食事・ゴミ出しなど日常生活のこと	20 特に不安や悩みを感じたり、困っていることはない
11 友人や話し相手がいないこと	

問14 日々の暮らしの中で、不安や悩みを抱えたとき、どこに相談しますか。(○はいくつでも)

1 家族、親族	10 地域包括支援センター
2 友人、知人	11 ケアマネジャーや相談支援事業所
3 職場の上司、同僚など	12 病院や開業医など
4 隣近所の人、町会・自治会の役員など	13 N P O、ボランティア団体
5 民生委員・児童委員	14 その他
6 校区・地区福祉委員	(具体的に )
7 市役所等の行政機関	15 相談する人がいない
8 社会福祉協議会	16 どこに相談すればよいかわからない
9 コミュニティソーシャルワーカー(C S W)	17 どこにも相談したくない

問15 福祉サービスに関する情報を主にどこから入手していますか。(○はいくつでも)

1 家族、友人、知人	6 隣近所や町会・自治会の回覧板・掲示板
2 地域の民生委員・児童委員、校区・地区福祉委員など	7 新聞、テレビ、ラジオなど
3 地域包括支援センター、ケアマネジャー、コミュニティソーシャルワーカー等の福祉の専門職	8 インターネット
4 市の広報誌や窓口	9 その他
5 社会福祉協議会の広報誌や窓口	(具体的に )
	10 どこからも入手していない

問16 福祉サービスに関する情報を、どの程度入手できていると思われますか。(○は1つ)

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1 十分に入手できていると思う   | 4 ほとんど入手できていないと思う |
| 2 ある程度は入手できていると思う | 5 わからない           |
| 3 あまり入手できていないと思う  |                   |

問17 あなたは、「成年後見制度」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- |         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことはある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

\*成年後見制度とは、認知症、知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な人を保護するため、家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人を代理して契約を行うほか、同意なく結んだ不利益な契約を取り消すなどの保護や支援を行う民法の制度のことを言います。

問18 あなたは、自分自身や身近な人の判断能力が衰えた時、「成年後見制度」を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- |         |              |         |
|---------|--------------|---------|
| 1 利用したい | 2 利用したいと思わない | 3 わからない |
|---------|--------------|---------|

問19 このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大にあたって、日々の暮らしの中で何か変わったことがありましたか。(○はいくつでも)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 外出を控えたり、閉じこもりがちになった              |
| 2 隣近所や地域の人とふれあう機会が減った              |
| 3 体力が低下したり、気持ちが落ち込むことが多くなった        |
| 4 自分や家族の収入が減るなど、経済的に苦しくなった         |
| 5 趣味やボランティア活動など、生きがいつくりの機会が減った     |
| 6 通勤時間等がなくなり、自分や家族、地域のために過ごす時間が増えた |
| 7 前からしたかったことなど、新しいことをやり始めた         |
| 8 自宅で過ごす時間が長くなり、家族の仲が深まった          |
| 9 親子や夫婦間でぎくしゃくするなどの家庭内の問題が生じた      |
| 10 その他 (具体的に )                     |
| 11 特に変わったことはない                     |

問20 高齢者や障がいのある人、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができ、その権利が守られるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1 気軽に何でも相談できる体制づくり   |
| 2 いろいろな相談先の情報の提供   |
| 3 利用者がサービスを選ぶ際の相談・支援                                       |
| 4 成年後見制度の利用促進やそのための体制づくり<br>(法人後見の推進、専門職後見人や市民後見人の育成・確保など) |
| 5 日常生活自立支援事業の利用促進  |
| 6 身近な地域の問題発見と相談体制づくり                                       |
| 7 利用者が自らの権利について学ぶ機会の充実                                     |
| 8 その他 (具体的に )  |

## 地域福祉を進めるための取り組みについておたずねします。

問21 次のうち、あなたやご家族にあてはまるものがありますか。(○はいくつでも)

- 1 福祉の仕事をしている
- 2 町会・自治会など地域団体の役員をしている
- 3 福祉に関する団体やNPO、ボランティア等の活動をしている
- 4 校区・地区福祉委員など小地域ネットワーク活動に支援者として参加している
- 5 福祉に関する団体やNPO、ボランティア等に募金や寄付をしている
- 6 あなた自身や家族が小地域ネットワーク活動やボランティアによる支援を受けている
- 7 あなた自身や家族が介護保険や障がい福祉サービスなどを利用している
- 8 その他(具体的に )
- 9 特に福祉とのかかわりはない

\*「小地域ネットワーク活動」とは、住み慣れた地域でだれもが安心して暮らしていけるよう、地域で暮らす住民が自主的に実施している、何らかの援護が必要な人の見守りや声かけ、グループでの会食、サロン活動、世代間交流などの活動のことを指します。

問22 あなたは、社会福祉協議会について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- 1 名前を聞いたことがあり、活動内容もだいたい知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、活動内容はほとんど知らない
- 3 名前を聞いたことがないし、活動内容も知らない

問23 次の「富田林市社会福祉協議会」(社協)が行っている取り組みのうち、あなたが参加・利用したり、知っているものは何ですか。(○はいくつでも)

- |                                   |                                  |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1 ボランティア活動の支援                     | 9 市民後見人の養成や活動支援                  |
| 2 いっぷく(一福)システム<br>(住民参加型軽度生活支援事業) | 10 在宅配食サービスや移送サービス               |
| 3 老人クラブ連合会など当事者団体や福祉団体の支援         | 11 介護用品等の貸出                      |
| 4 校区・地区福祉委員会活動                    | 12 生活福祉資金の貸付                     |
| 5 コミュニティソーシャルワーカー<br>(CSW)の配置     | 13 善意銀行や福祉基金                     |
| 6 福祉なんでも相談窓口                      | 14 福祉共育(教育)                      |
| 7 地域包括支援センター<br>(ほんわかセンター)        | 15 共同募金や献血の推進                    |
| 8 日常生活自立支援事業「ほっと」                 | 16 市立総合福祉会館やコミュニティセンターかがりの郷の管理運営 |
|                                   | 17 その他<br>(具体的に )                |
|                                   | 18 知っているものはない                    |

\*社会福祉協議会が行っている取り組みの詳細については、富田林市社会福祉協議会のホームページ(<https://tonsyakyo.info/>)をご参照ください。





問24 お住まいの地域を担当している「民生委員・児童委員」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1 顔も名前も知っている        | 4 だれが担当なのかわからない     |
| 2 顔はわからないが、名前は知っている | 5 民生委員・児童委員の制度を知らない |
| 3 顔はわかるが、名前は知らない    |                     |

\*「民生委員・児童委員」は、民生委員法・児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱される地域福祉向上のためのボランティアで、担当地区の高齢者の悩みや子育てなどに関する相談を受けて、福祉サービスの情報を提供したり、市や社会福祉協議会などの専門機関につなげるなどして、解決のお手伝いをしています。

問25 お住まいの地域の「校区・地区福祉委員会」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 名前も活動内容もだいたい知っている      |
| 2 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない |
| 3 校区・地区福祉委員会があるのかわからない   |
| 4 校区・地区福祉委員会はない          |

\*「校区・地区福祉委員会」は、概ね小学校区ごとに組織され、町会・自治会、民生委員児童委員協議会、婦人会、老人クラブなどから選出された人や、自分の住むまちを自分たちでいまいちにしていきたいと思う有志の方が福祉委員となり、ボランティアとして福祉のまちづくりの様々な事業（小地域ネットワーク活動）を展開しています。

問26 お住まいの地域の「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 名前を聞いたことがあり、活動内容もだいたい知っている |
| 2 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない     |
| 3 コミュニティソーシャルワーカーの制度を知らない    |

\*「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」は、既存の相談機関にあてはまらない相談や、どこに相談すればいいのかわからない困りごと、多問題が複合した相談などに対応し、他の専門機関や団体、地域の方々と連携しながら課題が解決されるよう、当事者に寄り添って支援していきます。そして、支援を通して、だれもが安心して暮らせるまちづくりに貢献していきます。

問27 あなたは、ここ数年、どのようなボランティア活動（有償を含む）を行いましたか。(○はいくつでも)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1 高齢者の支援          | 8 防災対策や災害時の支援       |
| 2 障がい者（児）の支援      | 9 環境の保護             |
| 3 子どもの育成や子育て家庭の支援 | 10 生涯学習・スポーツの指導・援助等 |
| 4 健康づくり           | 11 その他              |
| 5 地域の清掃・美化        | (具体的に )             |
| 6 まちの活性化          | 12 特に行っていない         |
| 7 防犯・交通安全対策       |                     |

問28 あなたが地域の中で活動を始めるときっかけや、現在の活動を続けていくために、どのようなことを学びたいですか。(○は3つまで)

1 福祉施設の訪問	7 障がいのある人への対応・介助方法
2 車いすの使い方や手話・点字などの講習	8 不登校、いじめ、ニートについて学ぶ
3 高齢者や障がいのある人等との交流	9 その他
4 子どもたちの遊び相手	(具体的に )
5 地域で活動しているボランティアの話を聞く	10 特に学びたいものはない
6 高齢者との接し方、介助方法	

問29 地域における助け合いや支え合いの活動を活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1 地域における福祉活動の意義と重要性についての広報・PR
2 学校教育、生涯学習等による助けあい意識の醸成
3 活動の推進役となる地域リーダーの育成
4 介護やボランティア等について理解を深める勉強会等の開催
5 地域活動を行う上で役立つ情報の把握と活用
6 地域活動の拠点となる場所の整備
7 地域における福祉活動の活動費や運営費などの資金的な援助
8 プライバシーの尊重や人権に関する意識の啓発
9 困っている人や助け合いの場、組織についての情報発信と共有
10 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
11 その他 (具体的に )
12 特に必要と思うものはない
13 わからない

富田林市では、「増進型地域福祉」をテーマにした地域づくりを進めています。  
平成28年度(2016年度)より、小学校区ごとに開催する「校区交流会議」において、専門職等と協力し住民同士が地域課題や将来像について話し合うなど、「理想の地域」の実現に向けた取り組みを進めています。

\*「増進型地域福祉」とは、「福祉」本来の意味である「幸福」を地域で実現するため、地域の理想を描き、その理想の実現に向けて地域住民と専門職等が力を合わせて取り組んでいく「目的実現型」の地域福祉のことを言います。

問30 お住まいの地域において、「増進型地域福祉」の地域づくりを進めることについて、どのように思われますか。(一番お考えに近いものを選んで、1つだけ○をつけてください)

1 賛成	3 反対	5 知らない
2 詳しく知りたい	4 関心がない	6 わからない

問31 「増進型地域福祉」の地域づくりを進めることにより、どのような地域になっていけばいいと思いますか。(〇はいくつでも)

1 子どもが安心して生活できる地域	9 働きがいのある仕事がある地域
2 高齢者が安心して生活できる地域	10 住民同士の助け合いが活発な地域
3 障がい者（児）が安心して生活できる地域	11 住民同士の交流が活発な地域
4 多世代・多文化が共生・交流する地域	12 住民一人ひとりの笑顔が増えていく地域
5 医療・福祉などが充実している地域	13 その他
6 孤立死、自死（自殺）のない地域	(具体的に )
7 暴力や虐待がない地域	14 わからない
8 経済的に困らないで生活できる地域	

問32 これからの富田林市の福祉は何を重点にすべきと思いますか。(〇は3つまで)

1 健康や生きがいづくりへの支援
2 在宅福祉を支えるサービスの充実
3 ボランティアやNPOなどの市民活動への支援
4 住民がお互いに助け合えるまちづくり
5 個人の自立を支援するためのサービスの充実
6 幼稚園・学校などにおける福祉教育
7 福祉サービスに関する情報提供
8 気軽に相談できる人・窓口の充実
9 気軽に集まれる場の充実
10 その他 (具体的に )

問33 地域で暮らす人々が安心して暮らせるように、あなた自身ができそうなこと、やってみたいと思うことがありますか。(〇はいくつでも)

1 話し相手	9 寄付や募金
2 相談相手	10 福祉への関心を持つ
3 外出の付き添い	11 福祉に関する講座などに参加する
4 子どもの見守り	12 地域の福祉についての話し合いなどに参加する
5 高齢者の見守り・声かけ	13 その他
6 食事、掃除などの家事手伝い	(具体的に )
7 緊急時の看病	14 特にできることはない
8 災害時の避難	

- ◆最後に、地域における福祉活動の推進や暮らしやすい地域づくりに向けたご意見などがありましたら、自由にご記入ください。


調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

6月11日(金)までに投函してください。